

KNグローバルサーチレポート

2018年4月
No.24

桜とともに新年度が始まりました。春の陽射しの中、新鮮な気持ちで仕事に取り組みたいです。

H30年度浜松市の予算 一般会計は3,286億円

H30年度の浜松市の一般会計予算は3,286億円と、前年比22億円増の過去最高となった。

【市民税が伸びる】

一般会計歳入の個人市民税は624.7億円と、給与所得者と給与総額も増える事を見込み、前年度より約150億円(31.9%)の大幅増としている。法人市民税も108.9億円と約7億円の増加である。

固定資産税は、既存家屋の評価替えなどにより7.1億円の減少を見込み、都市計画税も

減少見込みである。軽自動車税は、四輪乗用車の台数を185,600台と前年より1,700台の増加で21.3億円を見込んでいる。市たばこ税は、たばこの本数を前年から9,100万本減少の8億5,000万本で45.4億円と見込んでいる。

自主財源比率は、前年度より約5ポイント改善し53.4%、市債残高は4,647億円と減少し、市民一人当たり57.9万円の借金となる。

■表1 市税収入 単位:億円

	H27	H28	H29	H30
市民税(個人)	455.8	469.8	473.5	624.7
市民税(法人)	117.3	102.9	101.8	108.9
市民税合計	573.1	572.7	575.3	733.6
固定資産税	517.3	521.3	533.6	526.5
都市計画税	71.8	72.5	73.9	72.5
事業所税	49.2	49.1	49.9	50.2
軽自動車税	16.4	17.9	20.0	21.3
市たばこ税	50.7	49.8	48.7	45.4
入湯税	1.2	1.3	1.3	1.2

■表2 主要指標の推移 単位:億円、%

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
一般会計歳入	2,704	2,741	2,949	2,952	3,264	3,286
市税	1,224	1,274	1,280	1,285	1,303	1,451
自主財源比率	55.1	56.1	54.4	53.6	48.8	53.4
市債残高	5,034	4,904	4,755	4,825	4,754	4,647

【新たな時代を拓くチャレンジ】

H30年度は、「若者がチャレンジできるまち」「子育て世代を全力で応援するまち」「持続可能で創造性あふれるまち」を目標に事業が行われる。

例えば、「浜松バレー」を掲げ創業支援やベンチャー企業の誘致を行うほか、産業ロボット業界への新規参入支援やEVシフト対応支援事業などで地域のイノベーションを加速する。

仕事と子育ての両立のため、待機児童の解消や放課後児童会の拡充など、また、経済的困難を抱える家庭の子供の学習支援や不登校児童生徒への支援などで、子育てしたい浜松を目指す。

閉鎖した「はまホール」に代わり北区に「(仮称)市民音楽ホール」の設計が始まる他、2020年の東京オリンピックに向けた「文化プログラム事業」が行われる。また、「浜松・浜名湖 DMO (Destination Marketing/Management Organization 地域観光を積極的に推進する官民の法人組織)」を設立し、浜松・浜名湖の魅力を国内外に発信し、誘客と産業経済振興に力を入れる。

***** 米国視察記 ③ ウーバー(Uber) ライドシェア *****

デトロイト・ミッドタウンでの用事を済ませビルの外に出るが、人通りも無くタクシーが見当たらないので、再度、ウーバーを利用する事にした。「UberX」のChevrolet Malibu を選択。「5分で到着」との表示。でも、このビルの場所がわからなくて迷っているようで、Google 地図上で、車がこの辺りを行ったり来たりしている。

スマホに「I am here. Where are you?」とのショートメールが届く。どうやら、違うビルにいるようだ。仕方が無いので、私のスマホをビルの受付の女性に渡して、直接、ドライバーと話をしてもらい、道案内をもらった。

帰りは黒人女性ドライバー。彼女の話から、ウーバーの送迎を始めて数ヶ月のようだ。「デトロイトに住んでるの?」「そうだよ」。「デトロイト市民?」……微笑しても答えない。だからミッドタウンの道に迷ったのかな?

米国滞在中、何度も「ウーバー」アプリを見たが、どこにいても深夜でも地図上で「車」が動いていた。タクシーと違い、乗車前に目的地までの料金が確定し、ドライバーの情報もわかるので安心して乗ってられる。

米国には「Uber」の他に「Lyft」が有り、東南アジアでは「Grab」が有る。このようなアプリを普段から使い慣れている外国人が日本に来た時、ウーバーなどを利用できない事に不便を感じるのではないだろうか。

このコラムを書いている今(日本で)、スマホの「ウーバー」のアプリを見ると、スマホ上の浜松の地図には「車」は無い。日本では自家用車に客を乗せて有料で運ぶ「ライドシェア」は「白タク」として禁じられている(海外では、例えば、通勤時に同方向に向かう人を同乗させガソリン程度の実費を受け取る仕組みがある)。ウーバー社は日本のタクシー大手会社と提携し、タクシーの配車をウーバーのアプリと連携させる等の協議に入ったようだ。本年6月の「民泊」解禁のように、「ライドシェア」にも遠からず風穴があくであろう。



閑散としている昼間のデトロイトミッドタウン



スマホのウーバーアプリに今でも残る米国での乗車履歴

小規模事業者向け補助金 国の29年度補正予算より



○小規模事業者持続化補助金 公募期間：3月9日～5月18日 窓口：浜松商工会議所等

・経営計画を作成し商工会議所で申請。幅広い経費が補助対象。上限額 50 万円で H28 年度は 22,984 件の実績。

○ものづくり商業サービス補助金 公募期間：2月28日～4月27日 窓口：静岡県中小企業団体中央会



・「小規模型」として設備投資や試作開発などに上限 500 万円の補助。

○サービス等生産性向上IT導入支援事業 公募期間：4月20日～6月4日



・IT ツールやアプリを導入して業務の効率化を図る。対象は全ての中小企業や小規模事業者。上限額は 50 万円。昨年度比 5 倍の 500 億円の予算で約 7 万件の利用を見込む。

○海外ビジネス戦略推進支援事業 公募期間：3月26日～5月7日 窓口：中小機構関東本部



・海外での販路開拓や海外拠点設立のための海外調査や外国語 WEB サイトの作成等に補助

執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士
(公社)子どもの発達科学研究所 事務局長

浜松市中区 在住 ko-ichi@24kawa.org